第5回育成事業

12月17日、四万十町青少年育成町民会議第5回育成事業「ミニ門松作り」を、四万十町内の小学生27名が参加し、農村環境改善センターで行いました。

門松は、長寿を表す縁起の良い木を使って、お正月に降

りてくる年神様を導くための道しるべとして飾ったもので、日本に伝わる伝統行事の1つです。

当日は、保護司会の協力を得て、土台となる竹の中に飾り用の竹や松、梅、センリョウ、南天、シダなどをカットし、高さ50cmほどのミニ門松を2本作りました。竹を斜めにカットする場面では、低学年が多かったこともあり、慣れない手つきでノコギリを引く児童の姿が見られました。門松は、さっそく玄関に飾られたようです。







12月23日、上本町商店街で『第9回しまんとワイワイ広場』が開催されました。

当日は、しばてんカード歳末福引と、『四万十移動動物村ブレーメン』に加え、多数の出店や豚汁の提供などの催し物で、商店街がにぎわいました。中でも、窪川小学校6年生による出店は、自分たちが創作した料理を、広報活動から調理・販売まで全員が協力して取り組み、全商品完売となる大盛況でした。





1月7日、緑林公園駐車場にて四万十消防の出初式が行われました。

式典には関係者約340名が参加し、四万十消防団の橋本 団長の訓示、中尾町長のあいさつに続き、長期勤続団員の 功労賞などの表彰式が行われました。

その後、新入団員の紹介や機械器具点検が行われ、最 後には赤・青・緑・黄色に彩られた一斉放水で全日程を終 了しました。





受賞おめでとうございます!

故伊藤静男氏は、昭和52年から平成9年までの5期20年間の長きにわたり、旧十和村議会議員として在職し、この間旧十和村議会議長を歴任され、卓抜した識見と指導力、豊富な経験と優れた政治手腕をもって住民の代表として誠心誠意職務を全うされました。また、農林業の振興、住民福祉の向上など多大な貢献をしたその功績が認められ、今回受賞されたものです。伝達式には遺族の伊藤洋子氏が出席し、中尾町長から位記が手渡されました。

谷子城戸イギュテ像のな型が完成しました!

12月19日に谷干城フィギュア像のひな型が完成し、お 披露目されました。完成したひな型は1/6サイズのもので、 これをもとに約170 cmの等身大像が作成されます。

等身大像は3月末までに旧都築邸前へ設置を予定して おり、ひな形は現在、役場西庁舎1階観光案内所に展示 しています。







(7) 四万十町通信-平成30年2月号